

文学部アセスメント・ポリシー

学修成果	測定方法	測定時期（学修段階）
専門学習に取り組むため基礎となるアカデミック・リテラシーを身につける。	直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査	1 年次
専門課程で十分に活用でき、また様々な場面における幅広いトピックに対応できる外国語能力を身につける。	直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査	1 年次～2 年次
ダイナミックな学問の広がりを経験し、基礎教養を深めるとともに、自らの研究テーマを構想するための広やかな視野を得る。	直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査	4 年次
伝統的な学問分野を体系的に深く学び、時代の波に翻弄されることなく、確かな視点から人間の本質にアプローチするために必要な学力を会得する。	直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査	4 年次
指導教員の綿密な指導を受けつつ、自らの研究テーマを確立することができる。	直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査	4 年次
学修の集大成として、一定の学問的水準と独創性を備えた「卒業論文」を作成・提出することができる。	直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査	4 年次